

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2024年 6月 21日

枚方市長 殿

提出者

住 所 愛知県半田市中村町二丁目6番地

氏 名 株式会社 Mizkan

代表取締役 石垣 浩司

電話番号 0569-21-3331

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、
2023年度の産業廃棄物
処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	株式会社 Mizkan 大阪工場
事 業 場 の 所 在 地	大阪府枚方市春日北町五丁目1番1号
事 業 の 種 類	09 : 食料品製造業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	2023年4月1日～2024年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

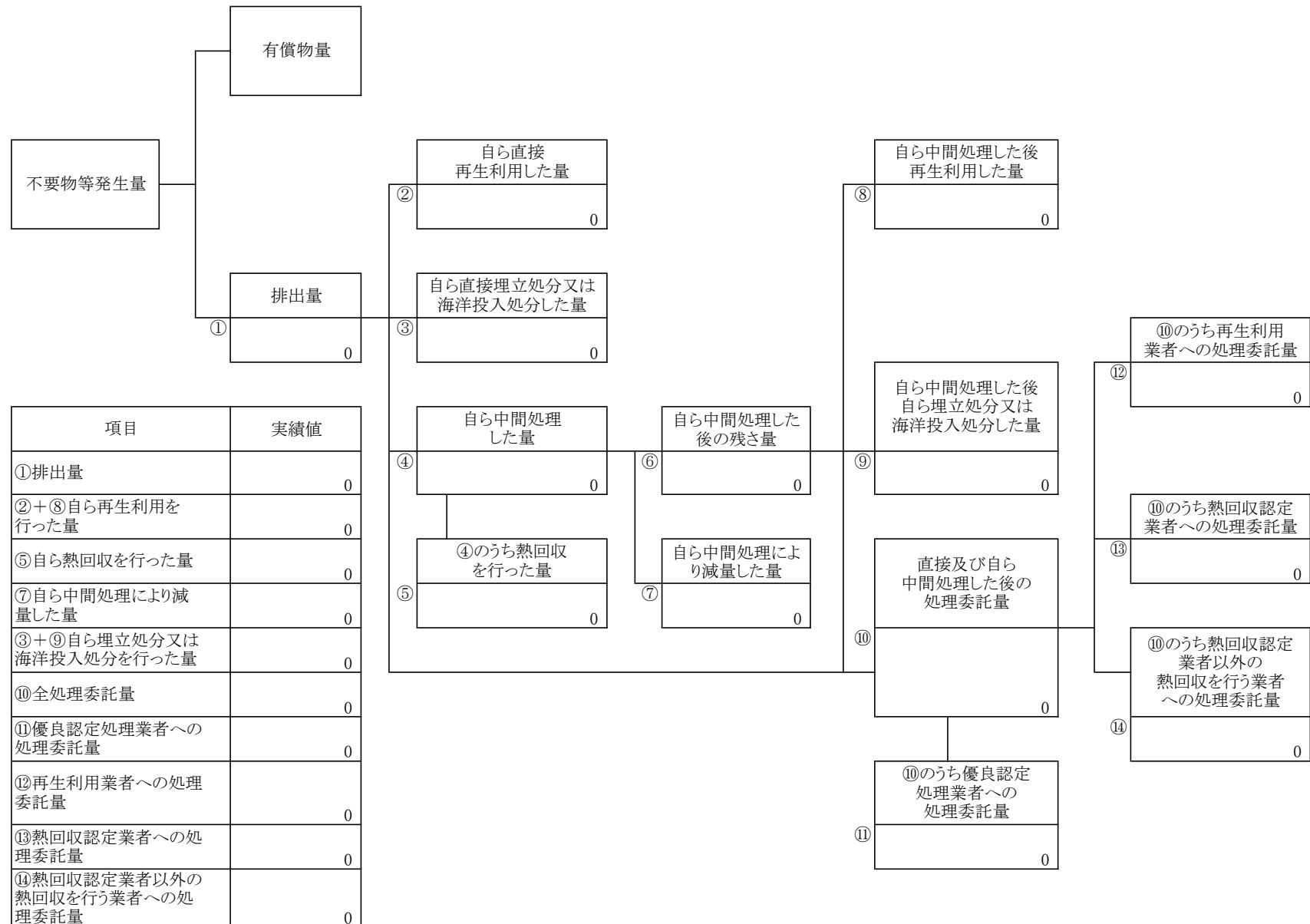
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	13,736	全 処 理 委 託 量	3,413t
自 ら 再 生 利 用 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	0t	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	1,903t
自 ら 热 回 収 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	0t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	3,230t
自 ら 中 間 処 理 に よ り 減 量 す る 産 業 廃 棄 物 の 量	10,358t	認 定 热 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0t
自 ら 埋 立 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	0t	認 定 热 回 収 業 者 以 外 の 热 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	128t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ①汚泥)

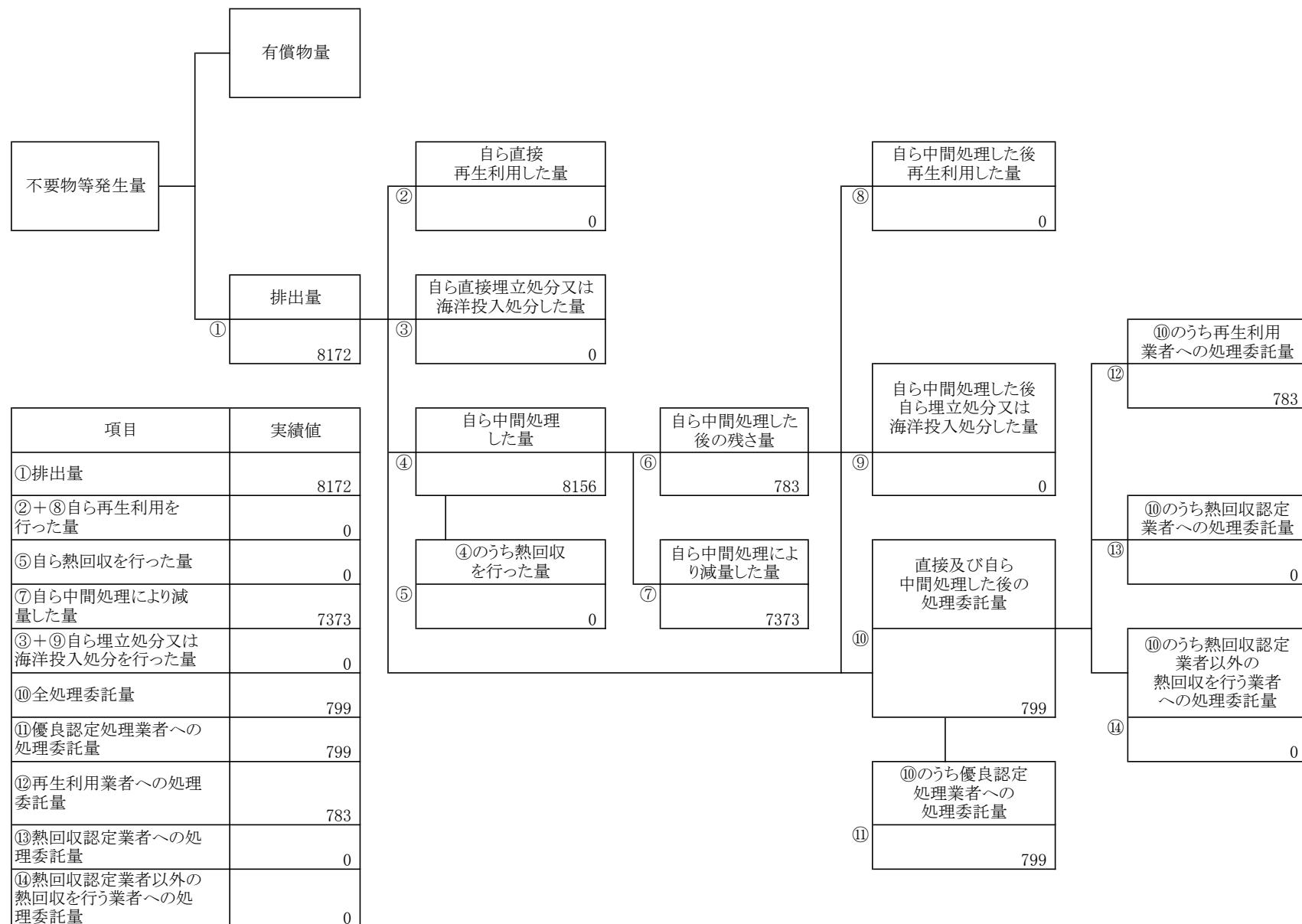
(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ②有機性汚泥)

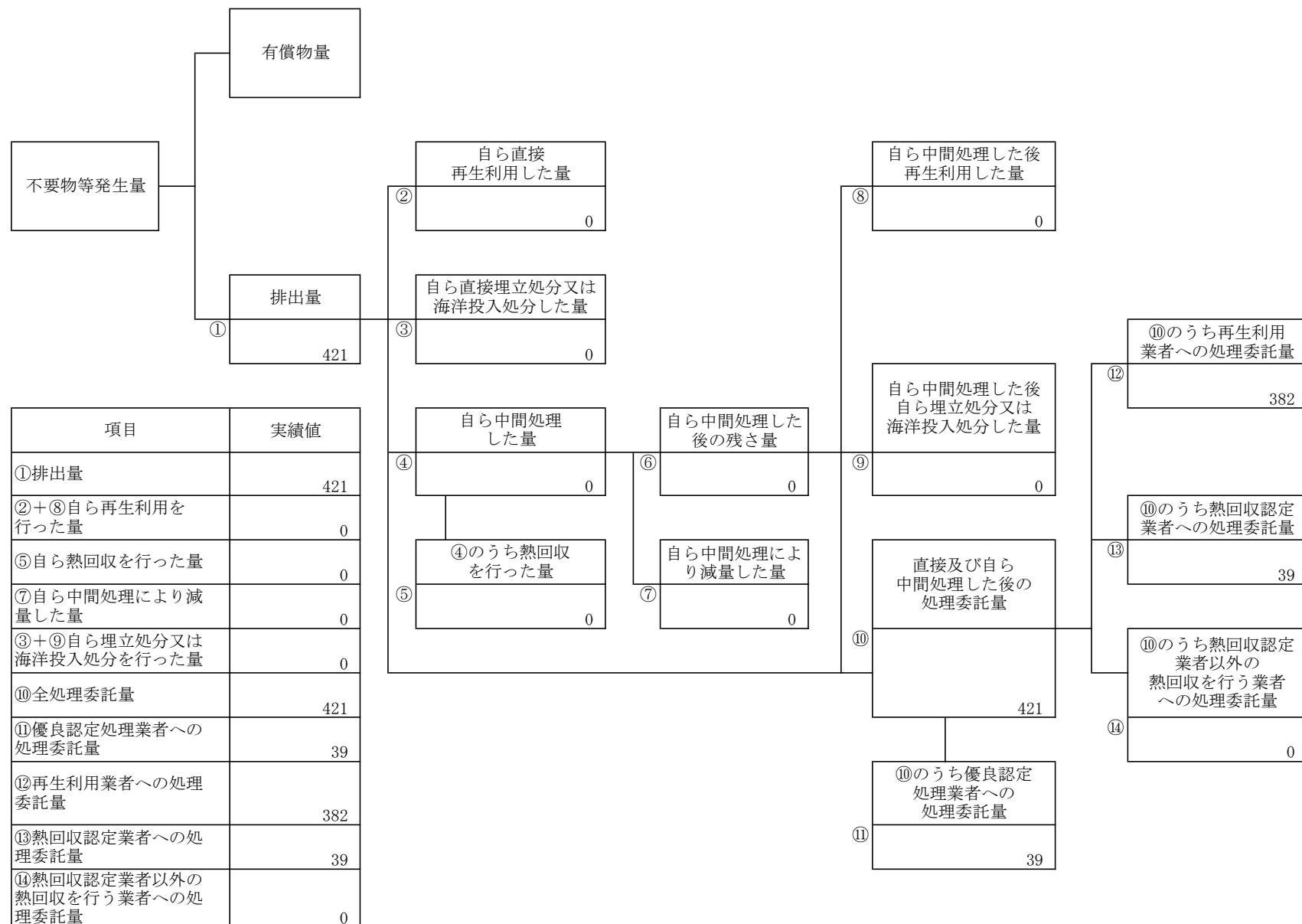
(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ③無機性汚泥)

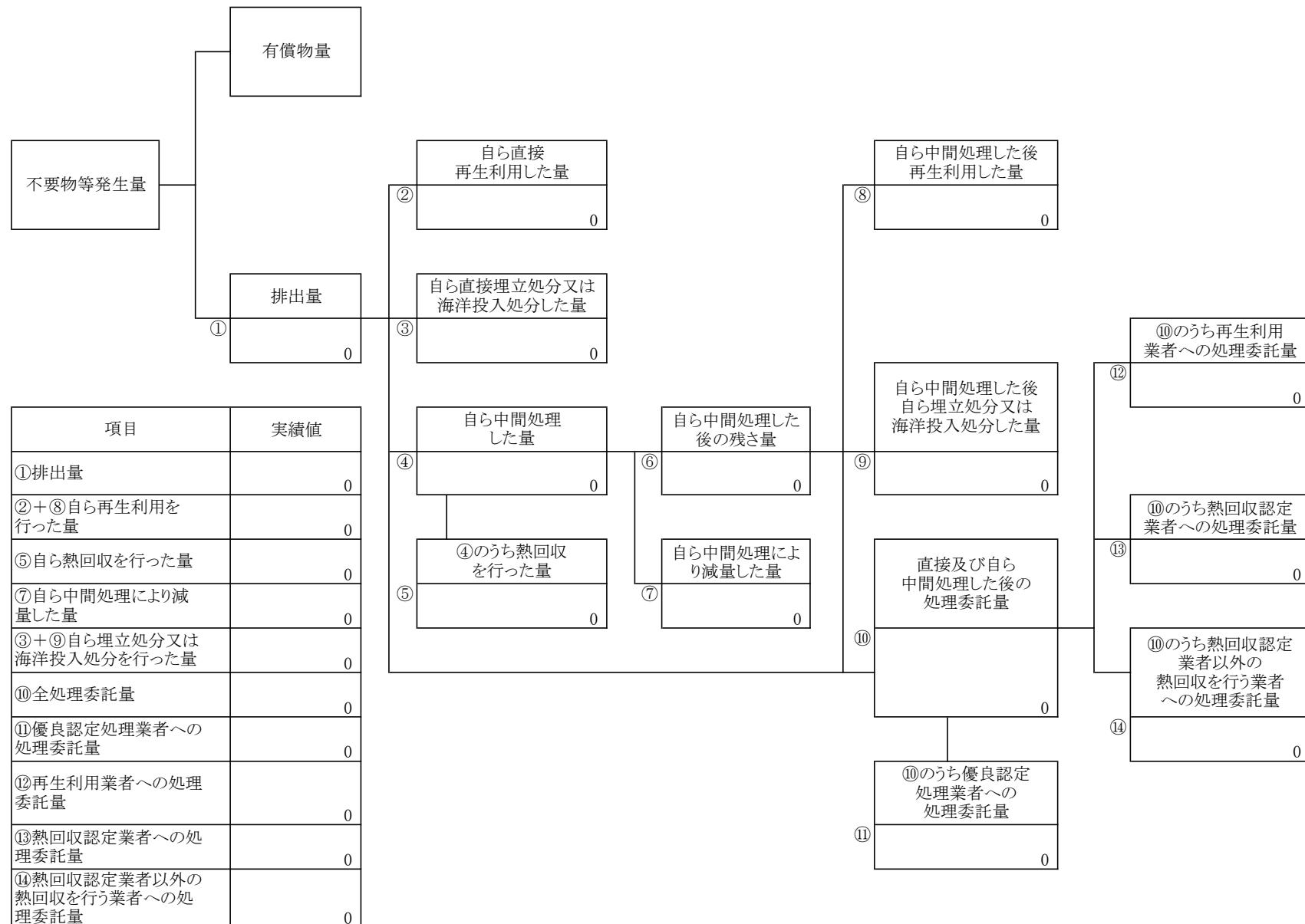
(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ④廃油)

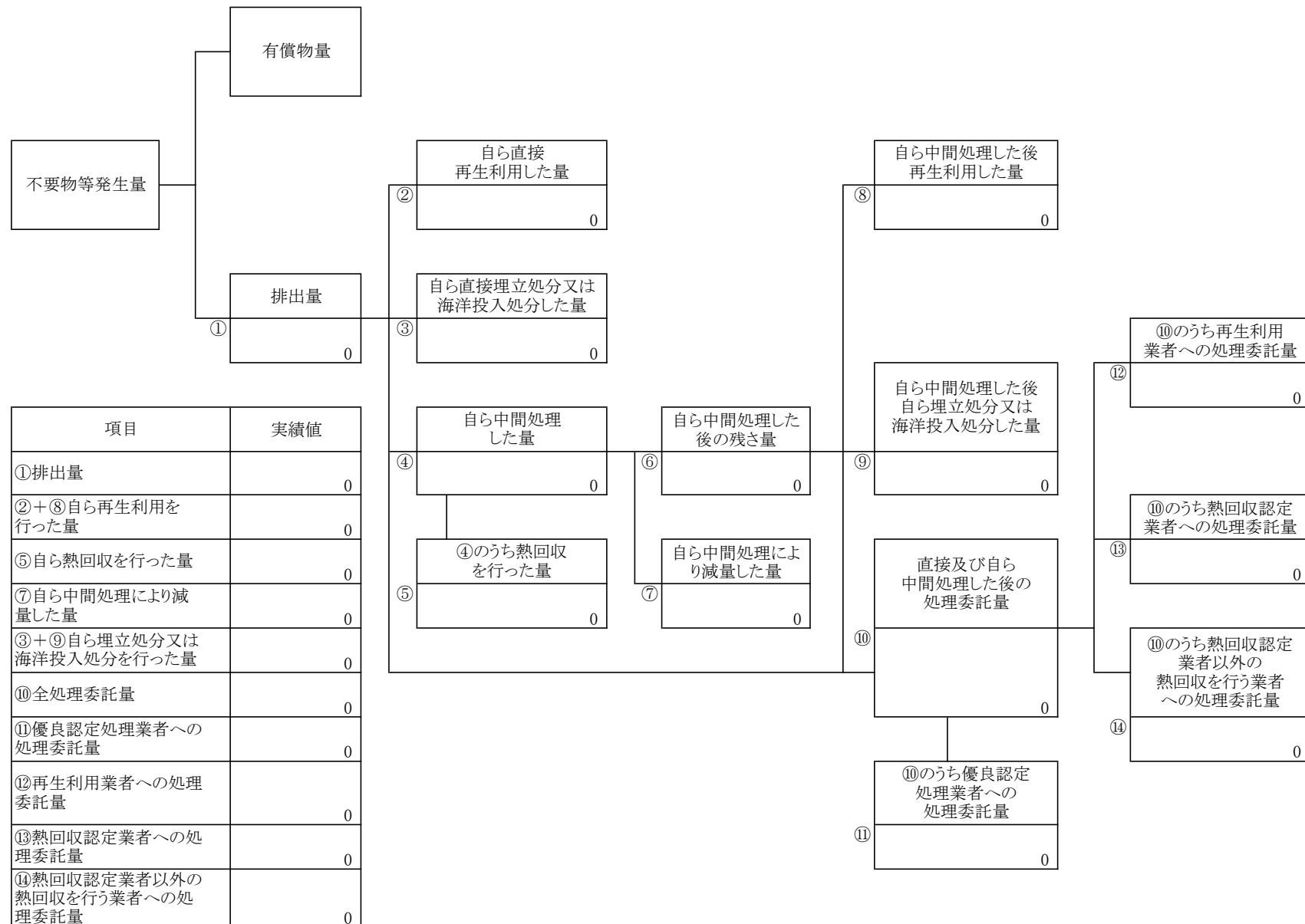
(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑤鉱物性廃油)

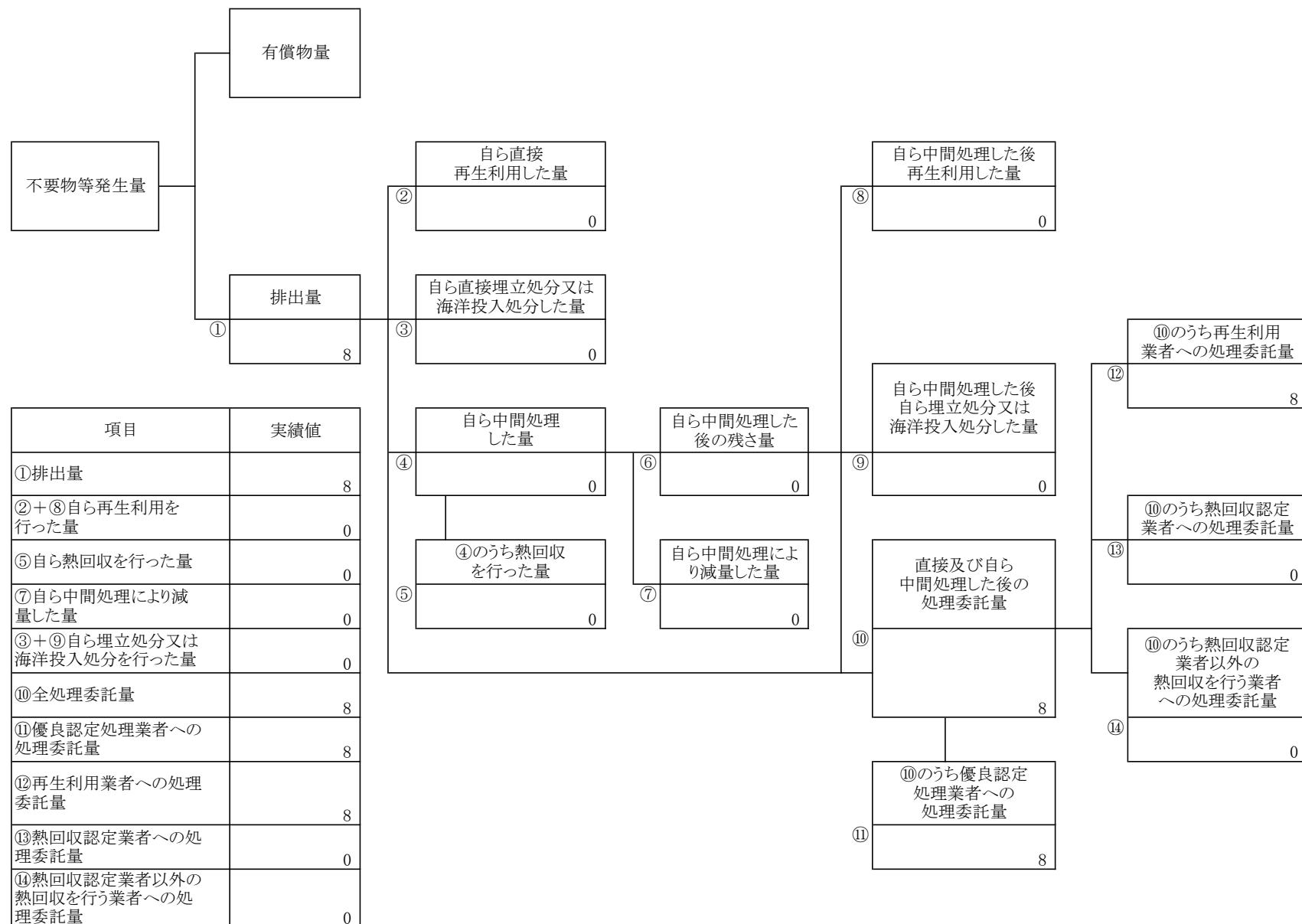
(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑥動植物系廃油)

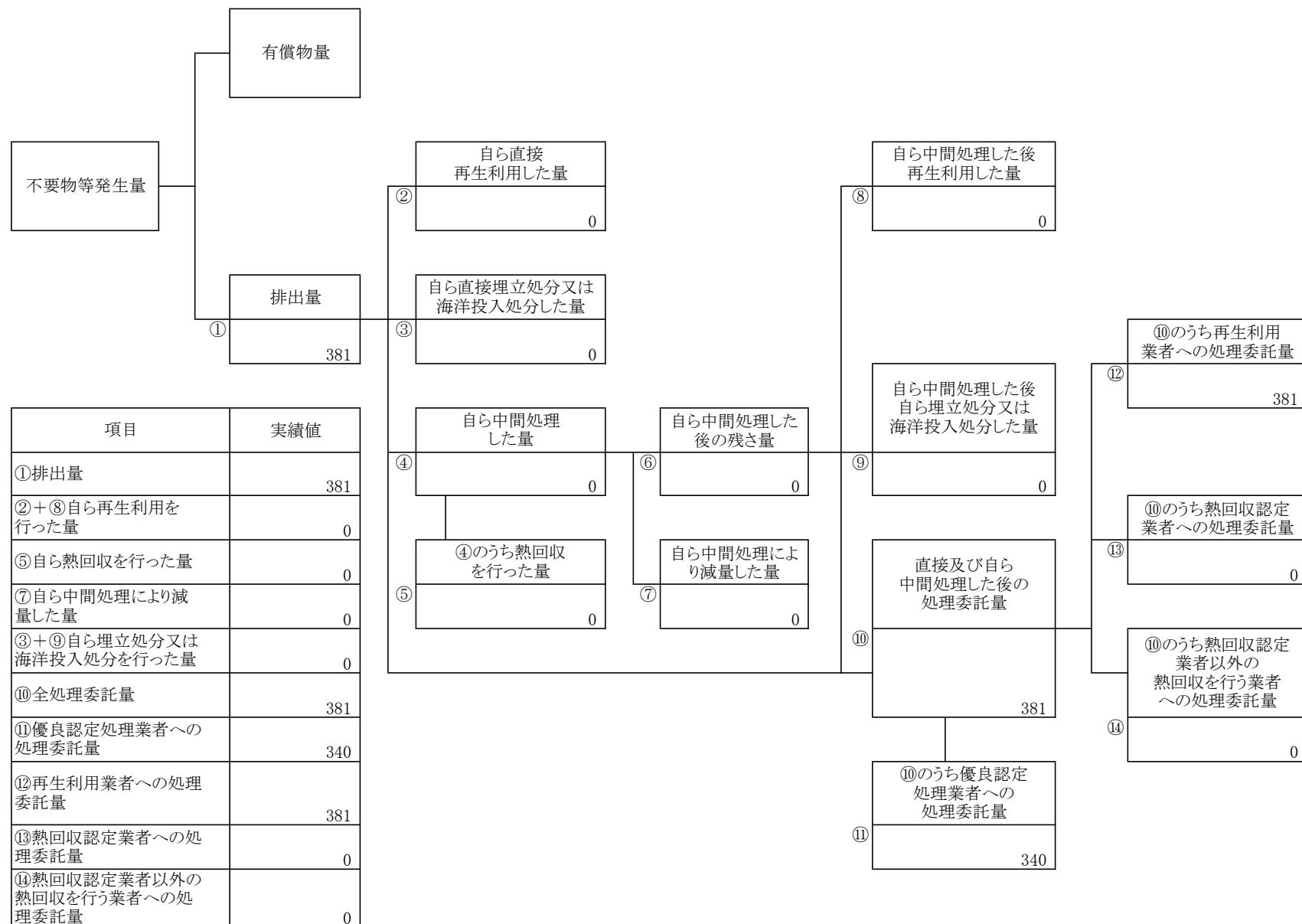
(第2面)



計画の実施状況

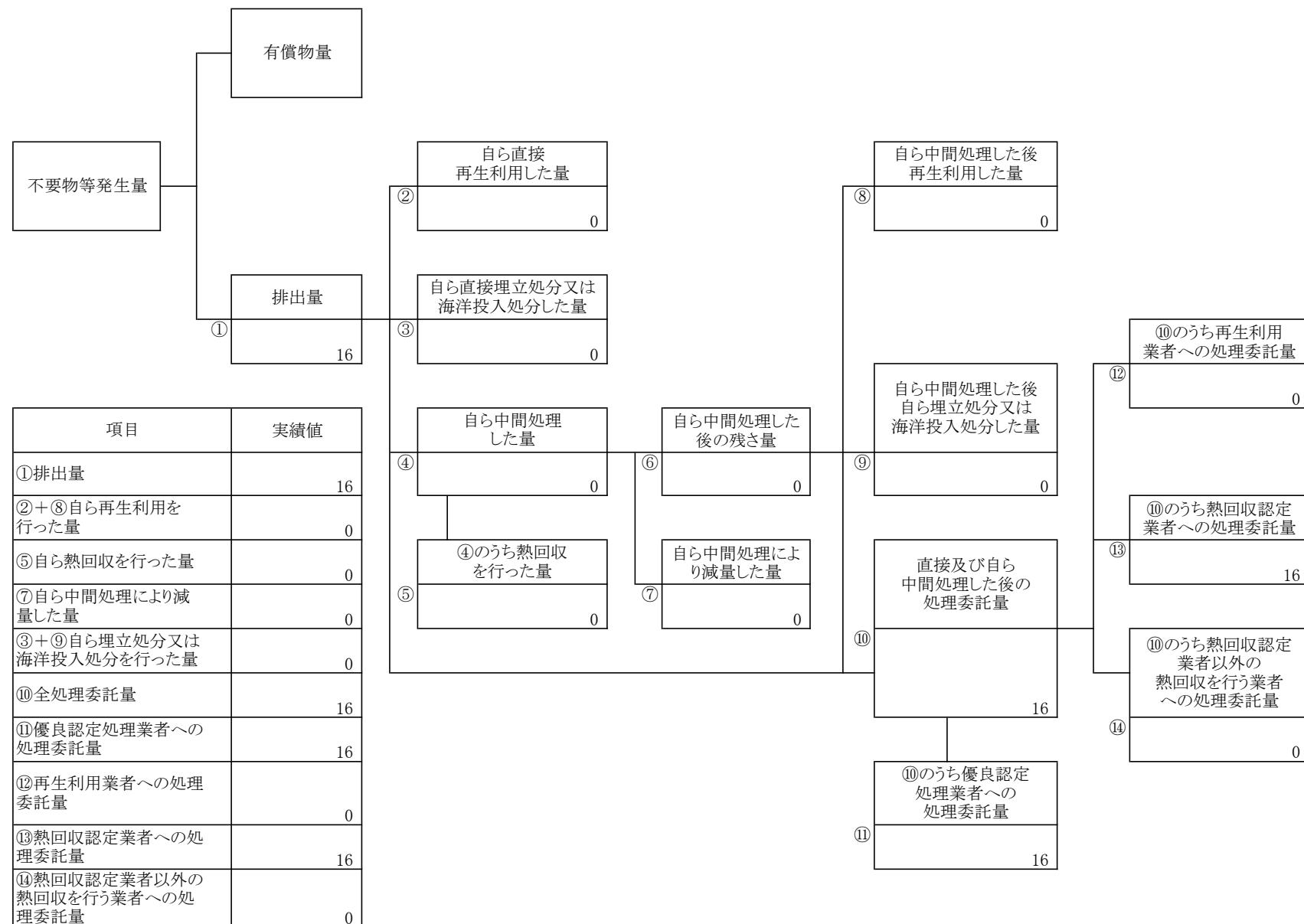
(産業廃棄物の種類: ⑦廃酸)

(第2面)



計画の実施状況

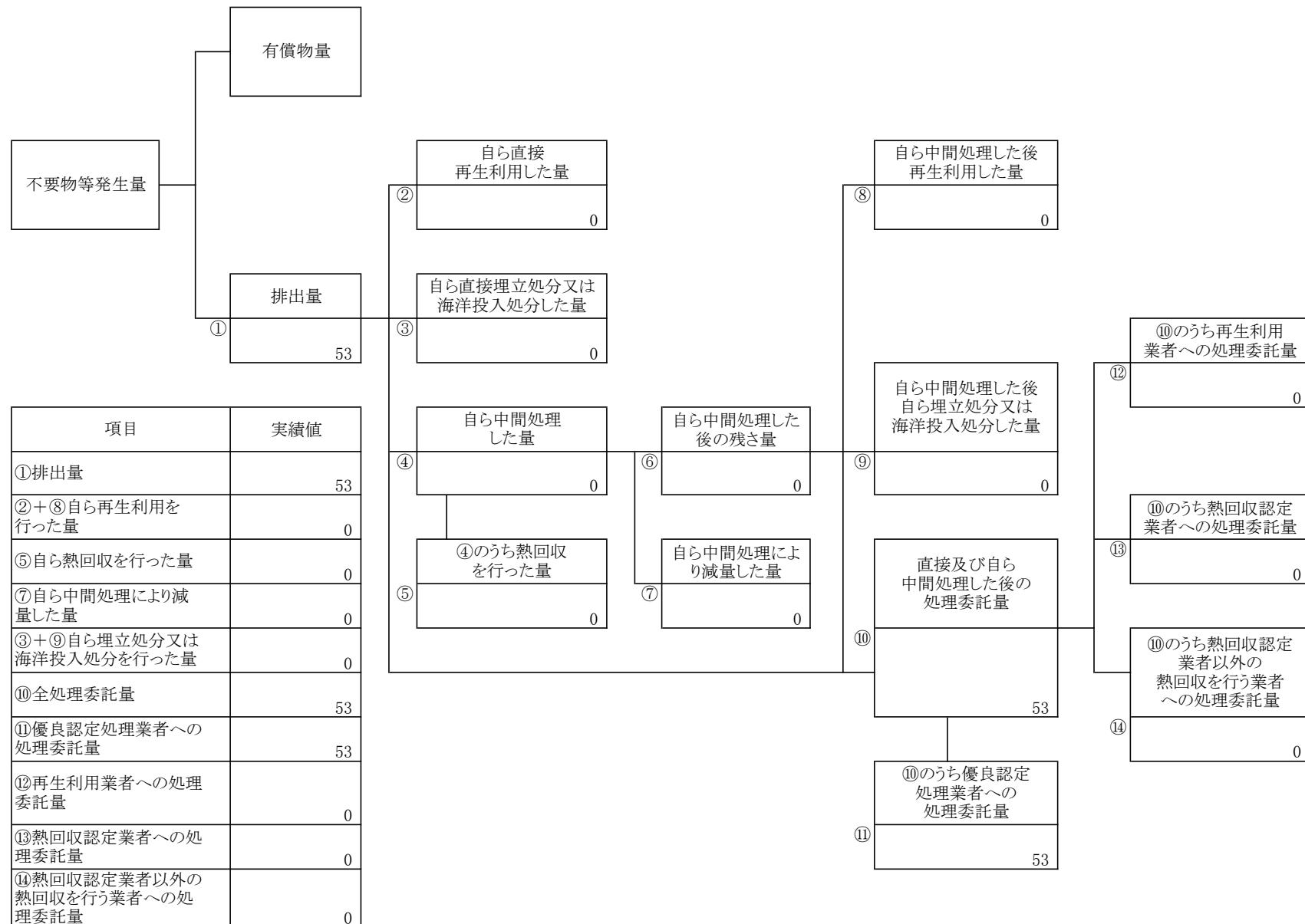
(産業廃棄物の種類: ⑧廃酸(ガラスくず、廃プラ含む))



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑨廃プラスチック)

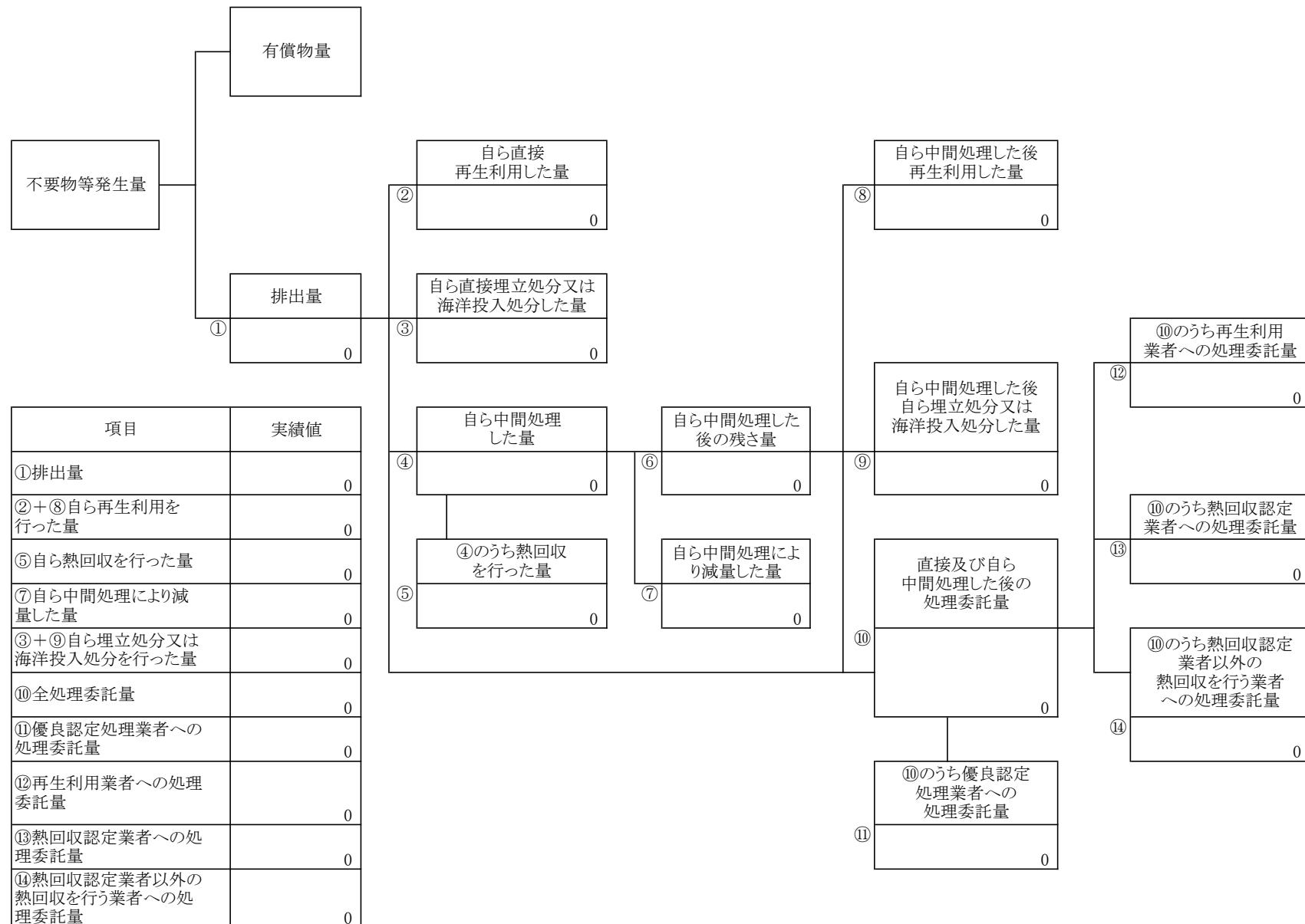
(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑩木くず)

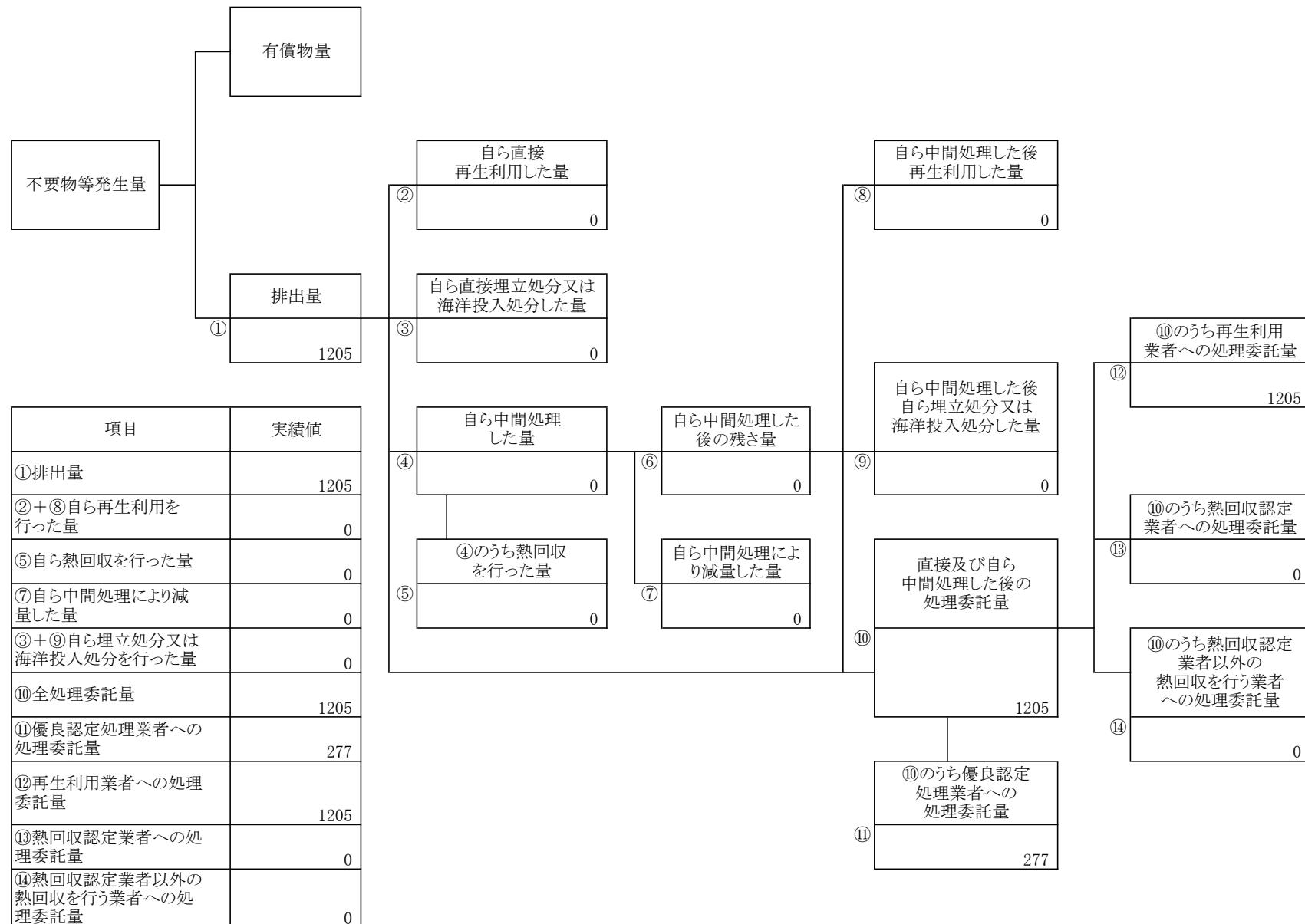
(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑪動植物性残渣)

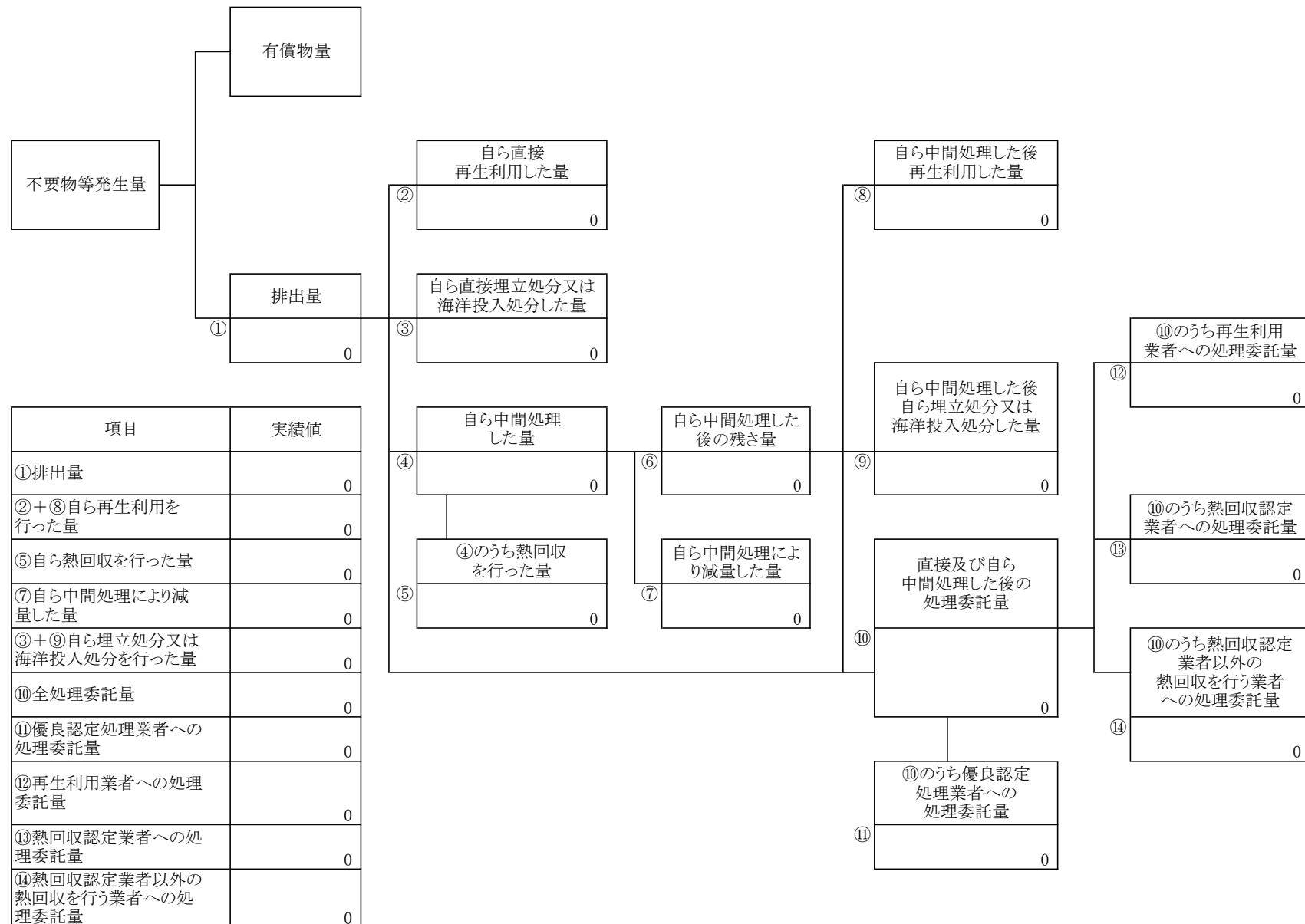
(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑫金属くず)

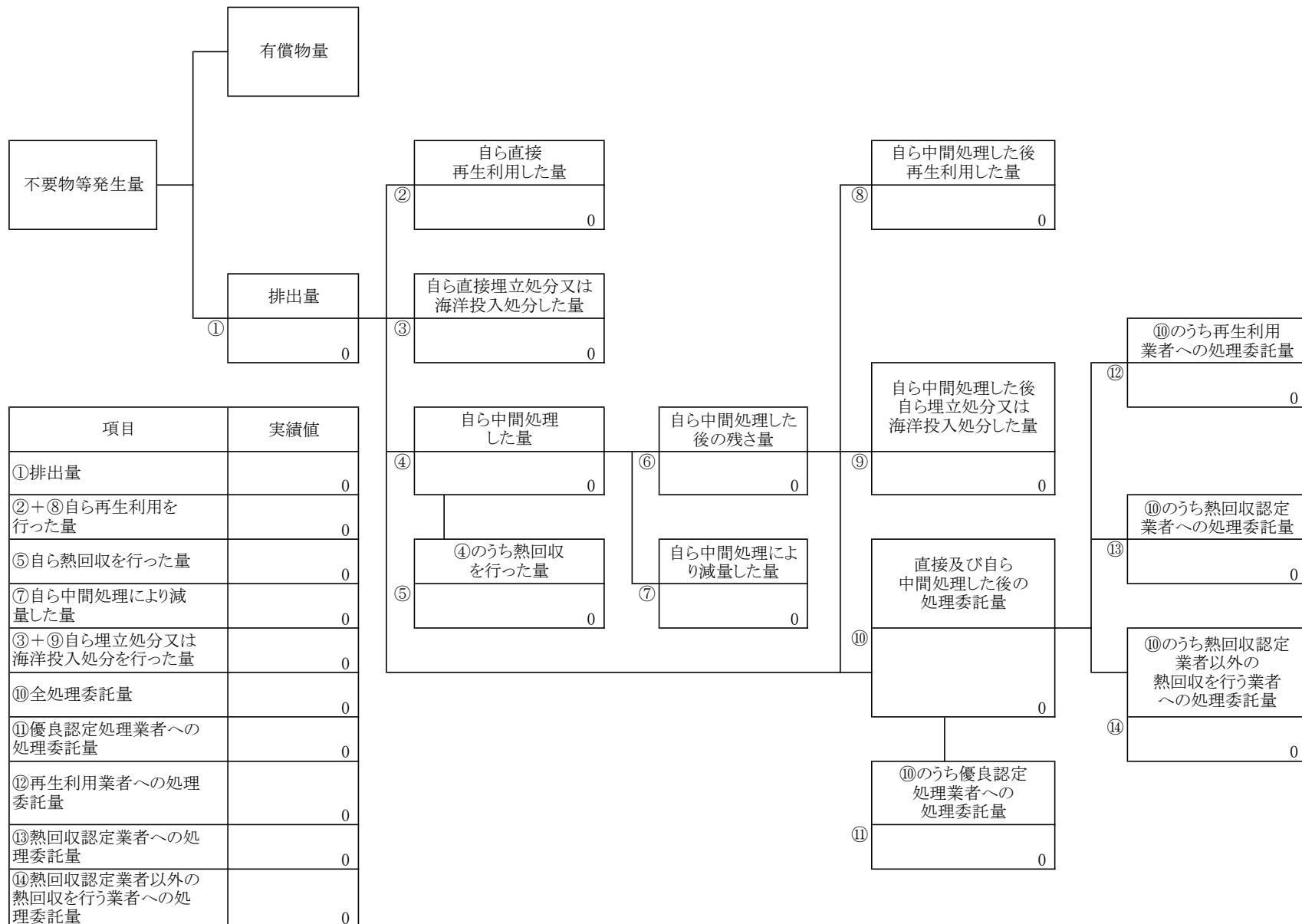
(第2面)



計画の実施状況

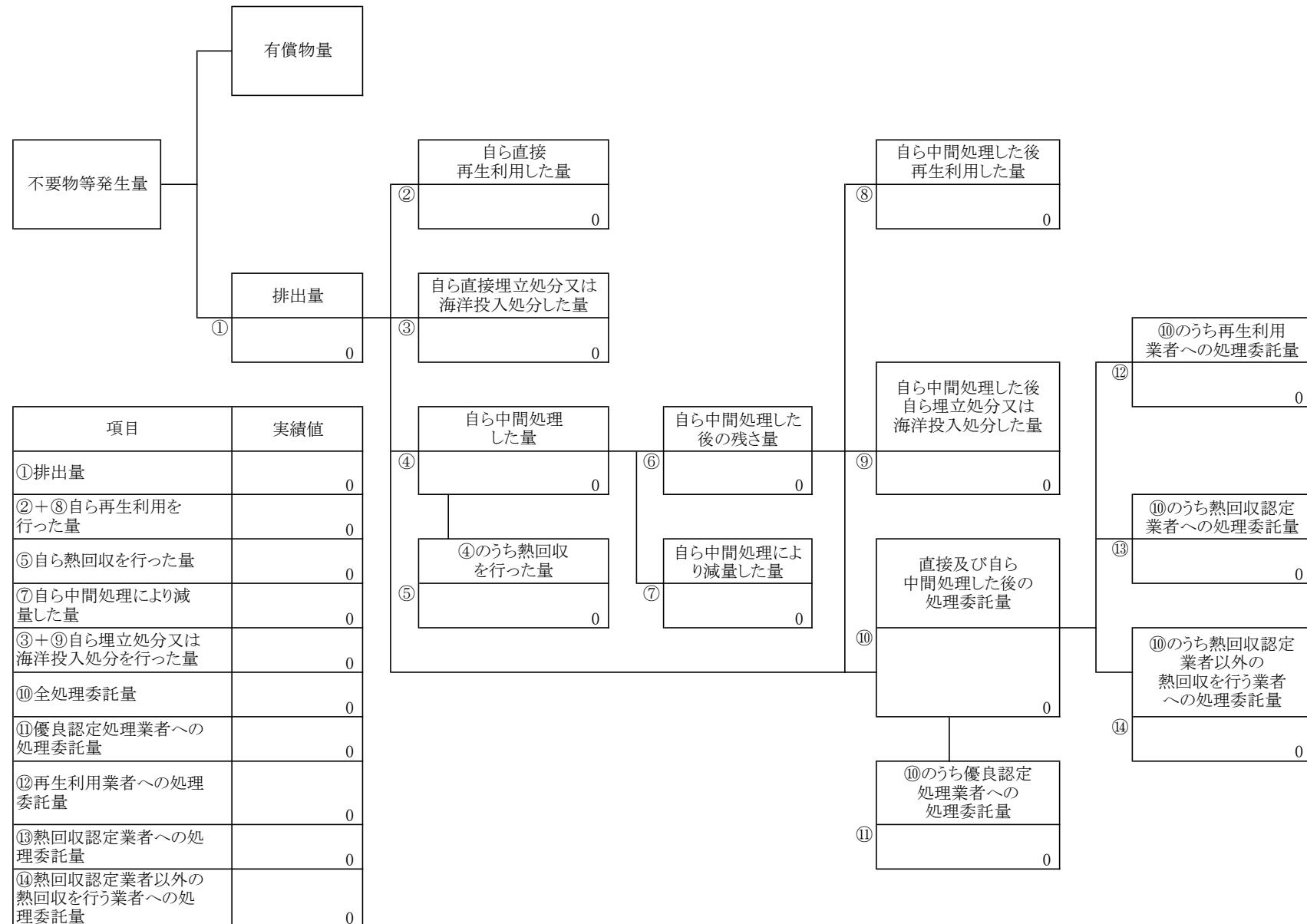
(産業廃棄物の種類: ⑬ガラスくず)

(第2面)



計画の実施状況

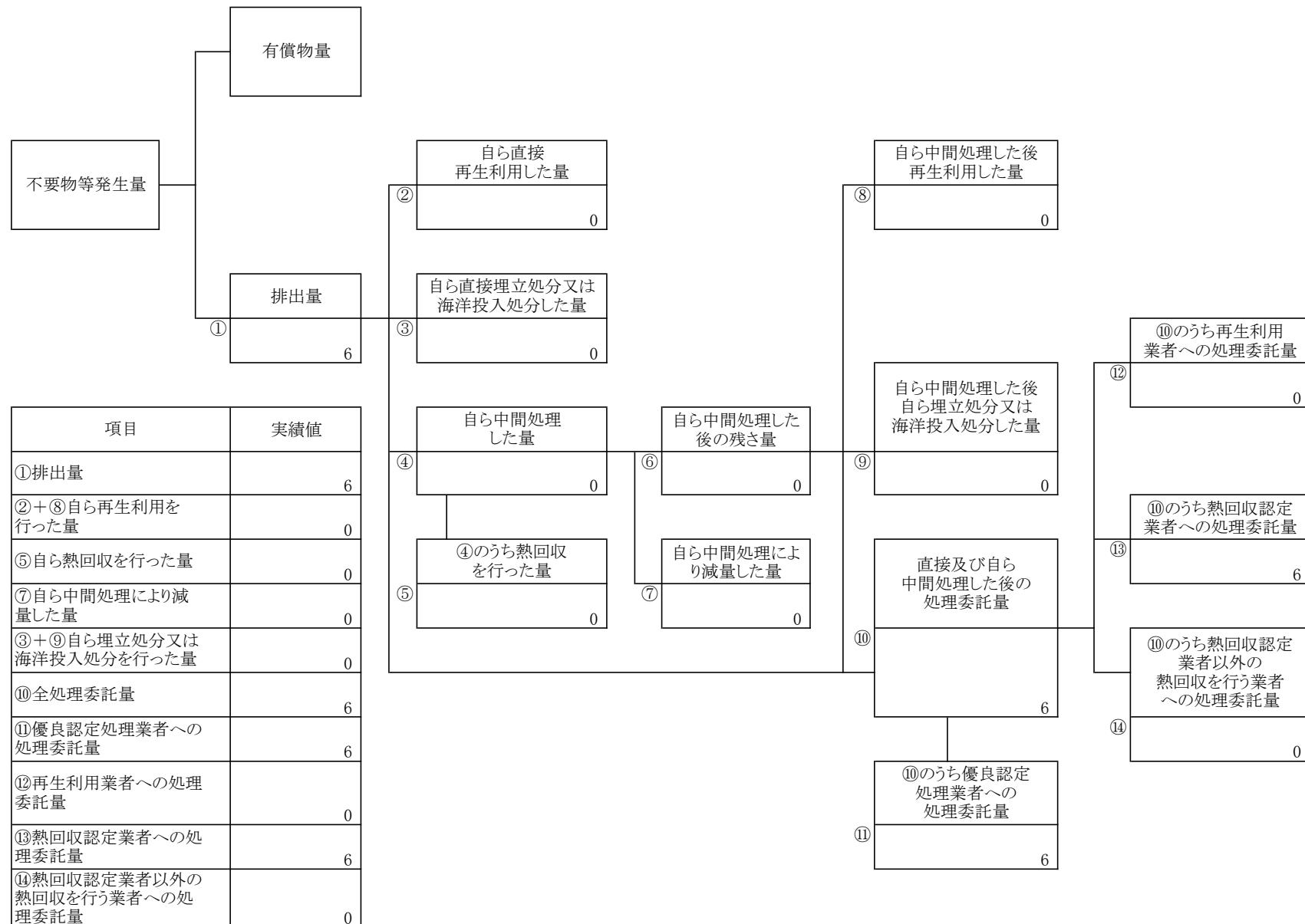
(産業廃棄物の種類: ⑪照明機器(蛍光灯))



計画の実施状況

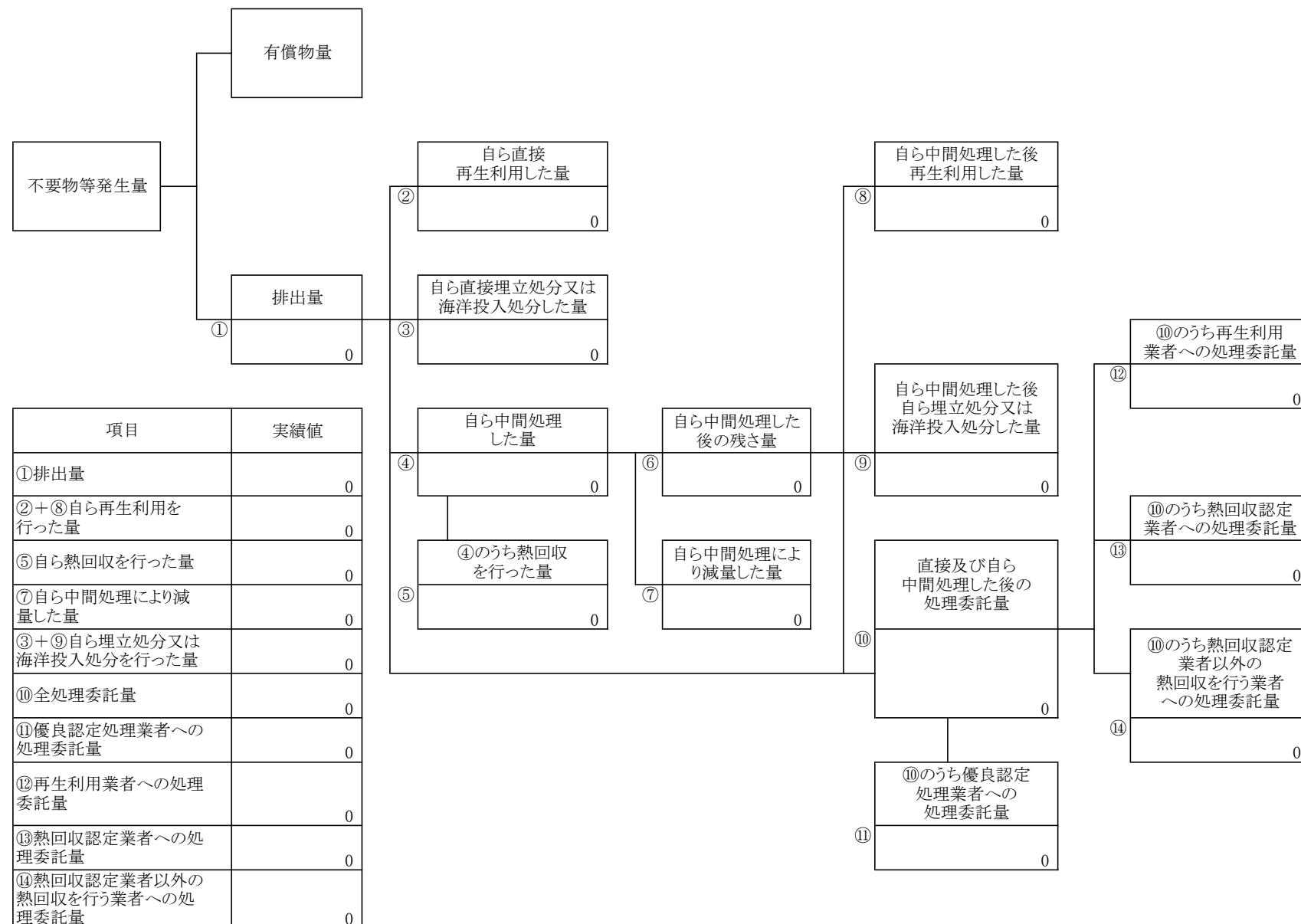
(産業廃棄物の種類: ⑯廃電気機械器具)

(第2面)



計画の実施状況

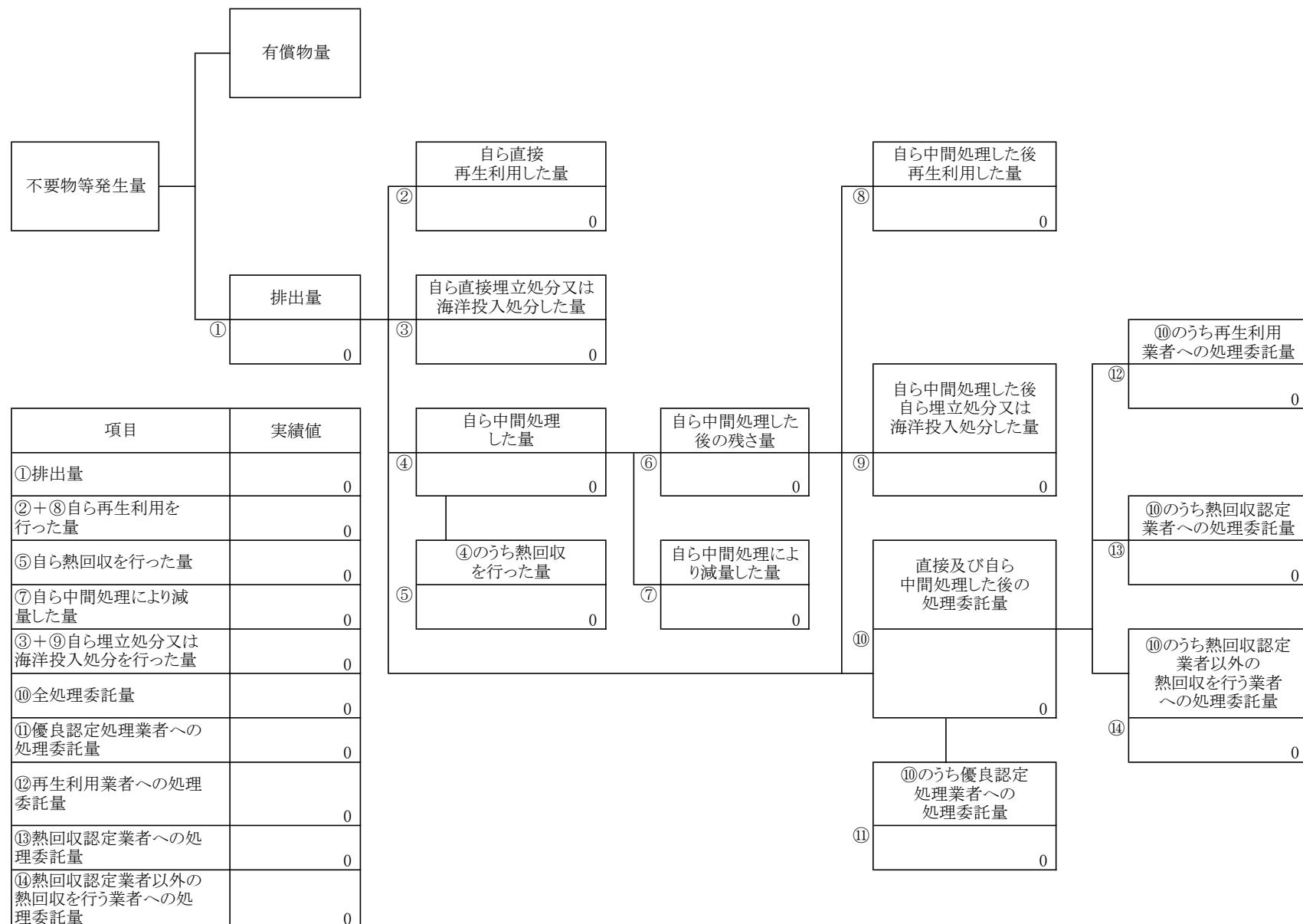
(産業廃棄物の種類: ⑯引火性廃油)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑯廃電池類)

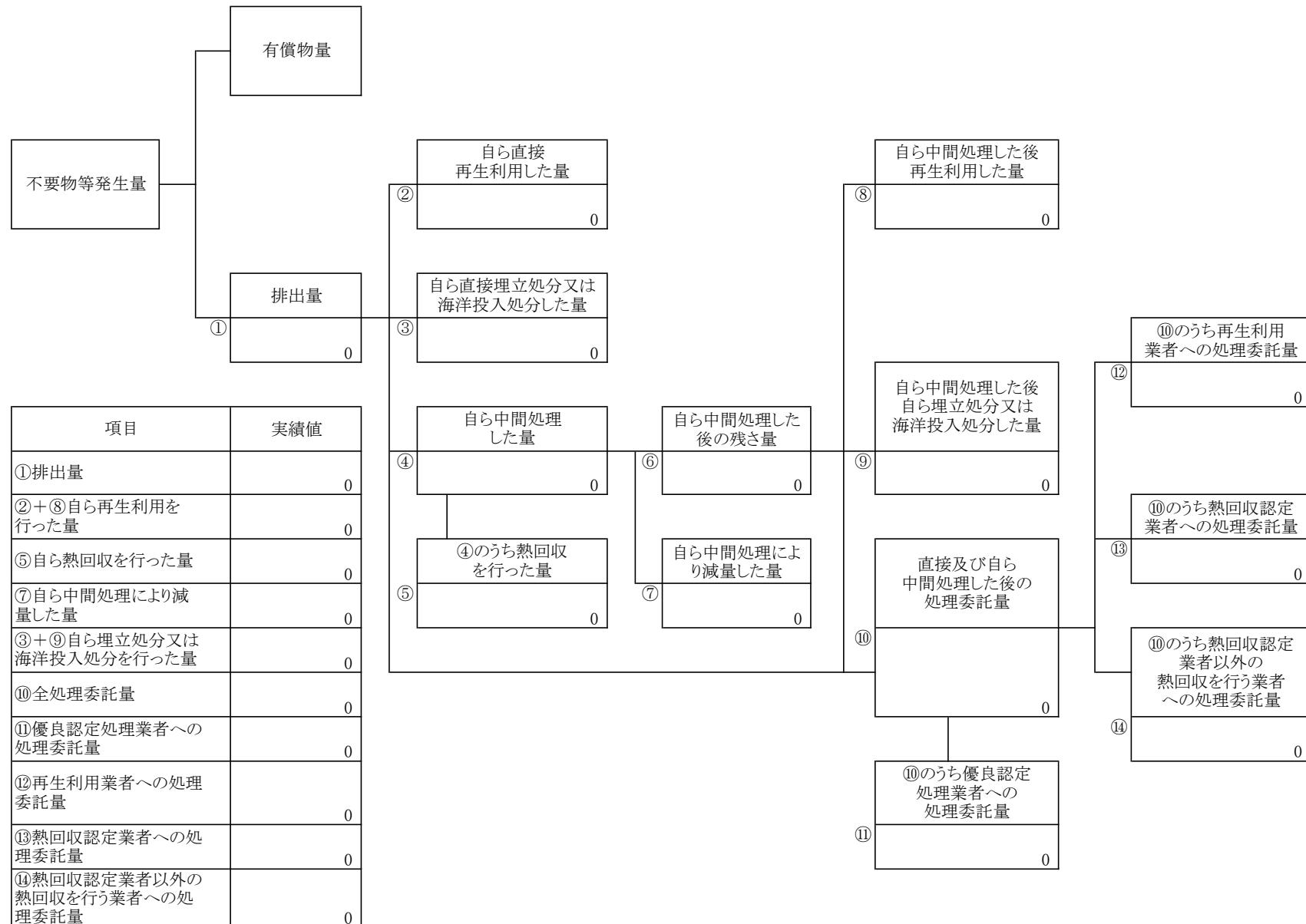
(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑯)

(第2面)



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理について、①～⑯の欄のそれぞれに、(1)から(16)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。